

# スクールトピックス



ささ竹に短冊を飾る園児

## 短冊に願いを込めて ひまわりこども園

ひまわりこども園は7月7日、七夕誕生会を開きました。園内には約7㍎の長さのささ竹が用意され、3歳児から5歳児までの225人の園児が願い事を書いた短冊などを飾り付けました。

チューリップ1組（4歳児）の短冊には「大きくなったらお姫様になりたいです」、「おもちゃがいっぱいほしいです」、「大きくなったらアイドルになりたいです」など、子どもたちの願いが込められていました。

## 町内事業所で職場体験 東中学校

東中学校は6月23、24の両日、総合的な学習の時間の一環として2年生の生徒29人が町内の事業所などで職場体験を行いました。

このうち、いわはし館では3人の生徒が配膳や清掃などを体験。また、実際に訪れたお客さんから注文をとったり、そばを運んだりして、接客にも挑戦しました。渡部未夢さんは「難しいところがたくさんありますが、仕事を覚えてしっかりと対応したいです」と話しました。



いわはし館で職業体験を行う生徒

## 心肺蘇生法講習会 猪苗代高校

猪苗代高校は7月25日、猪苗代消防署の三星政広さんを講師に招き、心肺蘇生法講習会を開きました。スキー部やバスケットボール部などの生徒23人と教職員22人が講習会に参加。緊急時に備えるため、心肺蘇生法やAEDの正しい使用方法をダミー人形を使って学びました。初めて講習会に参加した宮下翔伍さん（1年）は「心臓マッサージは想像していたよりも力が必要で難しかったです」と話しました。



ダミー人形を使って心肺蘇生法を学ぶ生徒

## 県大会出場を決める 東中学校

紅獅子旗争奪第39回県少年野球選手権大会会津地区予選は7月16、17の両日、南会津町のびわのかげ野球場で行われ、東中学校のひいらぎ野球クラブが県大会への出場権を獲得しました。主将の田母神幹太さんは「地区予選ではチーム全員で声を出したことが良い結果につながりました。県大会でもメンバーの力を合わせてがんばります」と意気込みを話しました。県大会は8月13、14の両日、郡山市の開成山球場などで開かれます。



県大会出場を決めた選手たち

# 笑顔でこんにちは



大好きなパパとママと一緒に「ハイ、チーズ」

いつも元気いっぱいの悠惺くん。ママの妙子さんは「もう少し大きくなったら、家族で旅行に行きたいですね」と話します。

## 佐藤 悠惺 くん

平成27年7月生まれ  
～壺下  
雄太郎さん・妙子さん夫婦の長男

さくらんぼやメロンなどが好物という悠惺くん。大好きなフルーツがあると、指をさしておねだりをするそうです。「ボール遊びも好きで、色んなものを持つては投げようとするんです」とママの妙子さんは笑顔で話します。自動車にもとても興味を持っていて、自宅の敷地に自動車が入ってくると「プー！プー！」と興奮した様子でにママに教えてくれるんだとか。

近所に住む土屋勇登くんとは大の仲良し。一緒に志田浜に出かけて、砂遊びをしたり、小石を並べたりして遊んでいます。たくさんさんの愛情に包まれて元気に成長している悠惺くん。パパの雄太郎さんは、「元気で健康に育ち、他人に優しくできる人になってほしいですね」と話しました。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。  
☎（62）2111

# 夏休みイベント



ユーラシアカワウソの餌やりの様子



来館者に展示内容を説明する磯谷副館長（右）

## 夏休みわくわくイベントを開催 アクアマリン いなわしろカワセミ水族館

アクアマリンカワセミ水族館では「夏休みわくわくイベント」を開催し、連日多くの家族連れなどにぎわっています。

特に子どもたちの人気を集めているのが、「カブトムシ・クワガタムシ展」です。世界のカブトムシとクワガタムシ約20種類を展示しています。磯谷義雄副館長は「企画展では、外国産の昆虫が国内に持ち込まれたことによる問題などを学べる展示内容としました。夏休みの自由研究の参考になれば」と話しました。

また、毎日午前10時と午後3時には、ユーラシアカワウソ親子の餌やりを見ることが出来ます。飼育員がニジマスなどの餌を与える様子や水中を泳ぐ姿を観察することが出来ます。

同水族館では、これらの企画展やワークショップなどを8月31日（水）まで開催しています。